## 

Digital art crafting, sharing and learning made easy.

# R1 WND SYNTHESIZER USER'S MANJAL

日本語

© Robkoo Information & Technologies Co., Ltd.

## **R1**

# WIND SYNTHESIZER USER'S MANUAL

For firmware version 1.5

Please visit our website to obtain this manual in other languages.

Por favor inicie sesión en nuestro sitio web oficial para obtener las versiones en otros idiomas de este manual de usuario.

Consulter notre site officiel pour obtenir ce manuel d'utilisateur dans d'autres langues.

请登录我们的官方网站获取本用户说明书的其他语言版本。

公式サイトにアクセスいただき、多言語ユーザーマニュアルもお手にとっ てご覧ください。

www.robkoo.com

## ようこそ

Robkoo は、誰もがデジタルアーティストになれるようサポートします。

この度は、ウインドシンセサイザー R1 をお買い上げいただきありがとう ございます。本機をご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みくだ さい。お読みになった後は、すぐに参照できるように保管してください。

## 本書で使用されるアイコン

الا 🚺

より良い使い方のヒント



故障や不具合の原因となる操作や警告

正しい操作

## 目次

▶ はじめに	1
▶ 各部の名称とはたらき	3
▶ ディスプレイ	8
パフォーマンスモード MIDI モード	8 10
▶ 演奏方法	12
R1 の持ち方	12
マウスピースのくわえ方	
(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	
アーティキュレーション	
▶ 基本設定	
設定メニュー	
ボリューム	16
リバーブ	
トランスポーズ	
▶ 詳細設定	18
パッチバンク	
パッチバンク オクターブシフト	
パッチバンク オクターブシフト マジック・キー	
パッチバンク オクターブシフト マジック・キー [+] キー	
パッチバンク オクターブシフト マジック・キー [+] キー [-] キー	
パッチバンク オクターブシフト マジック・キー [+] キー [-] キー ピッチベンド・ホイール	18 
パッチバンク オクターブシフト マジック・キー [+] キー [-] キー ピッチベンド・ホイール モーションコントロール	18 18 18 19 19 19 19 19 20 20
パッチバンク オクターブシフト マジック・キー [+] キー [-] キー ピッチベンド・ホイール モーションコントロール モーションアングル	18 18 18 19 19 19 19 19 20 20 20 20
パッチバンクオクターブシフト マジック・キー [+] キー [-] キー モーションコントロール モーションアングル ポルタメントタイム	18 18 18 19 19 19 19 20 20 20 20 20 20
パッチバンクオクターブシフト マジック・キー [+] キー [-] キー ビッチベンド・ホイール モーションコントロール モーションアングル ポルタメントタイム ピッチベンドレンジ	18 18 18 19 19 19 19 20 20 20 20 20 21 21
パッチバンクオクターブシフト	18 18 19 19 20 20 20 20 20 21 21 21
パッチバンクオクターブシフト	18 18 19 19 20 20 20 20 20 20 21 21 21 21
パッチバンクオクターブシフトマジック・キー [+] キー	18 18 19 19 20 20 20 20 20 20 20 21 21 21 21 21 21 22
パッチバンクオクターブシフトマジック・キー [+] キー	18 18 18 19 19 20 20 20 20 20 20 21 21 21 21 22 22 22 22
パッチバンクオクターブシフトマジック・キー [+] キー	18 18 18 19 19 20 20 20 20 20 20 20 21 21 21 21 22 22 22 22 22 22
パッチバンクオクターブシフトマジック・キー [+] キー	18 18 18 19 19 20 20 20 20 21 21 21 21 21 22 22 22 22 23 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20
パッチバンクオクターブシフトマジック・キー [+] キー[-] キー	18 18 18 19 19 20 20 20 20 20 21 21 21 21 21 22 22 22 22 23 23
パッチバンクオクターブシフトマジック・キー [+] キー	18 18 18 19 19 20 20 20 20 20 20 21 21 21 21 21 22 22 22 22 23 23 24
パッチバンク	18 18 18 19 19 19 20 20 20 20 21 21 21 21 21 22 22 22 22 23 23 23 24
パッチバンクオクターブシフトマジック・キー マジック・キー [+] キー	18 18 18 19 19 20 20 20 20 21 21 21 21 21 22 22 22 22 23 23 23 24 24

オートパワーオフ	
ディスプレイスリープ	
言語設定	
ファクトリーリセット	
バージョン情報	
▶ MIDI モード	
R1 を接続する	
 MIDI モードでの演奏	
JamKoo APP に接続する	
▶ 付録	28
注意事項	
トラブルシューティング	
パッチリスト	
運指表	
MIDI メッセージ	
什样	38

## はじめに

## ▶ コンセプト

ウインドシンセサイザー R1 は、Robkoo が創り出す新しい形の管楽器です。 直感的なデザイン、オーディオ技術、リアルなサウンドを搭載し、かつて ないほど簡単に音楽を演奏できます。 まるで未来から来たような新しい楽器をお楽しみください。

#### ▶ リアルなサウンド

R1 には世界中のトッププレーヤーの演奏をサンプリングしたサウンドが搭載されています。10 年、20 年もの練習をせずに、まるでプロのような演奏をすることができます。

#### ▶ 食品グレードのマウスピース

マウスピースには赤ちゃんのおしゃぶりに使われる素材を使用しています。 演奏方法や好みに合わせて、マウスピースのスタイルを変更することがで きます。

#### ▶ タッチセンサー式の演奏キー

演奏キーには、レスポンスが早く低ノイズ、そして耐久性の高いタッチセンサーを採用しています。

#### ▶ 独立した半音キー

生楽器のような演奏性を実現する半音キーを搭載。リアルで上品な表現力 を発揮します。

#### ▶ パッチスイッチ

瞬時に音色を切り替えられるパッチスイッチを搭載。演奏中でもかんたん に操作でき、別の機能を割り当てることもできます。

#### ▶ 3つのオクターブキー

オクターブキーを押すだけで、生楽器では演奏できない幅広い音域を演奏 することができます。

#### ▶ 回転式ピッチベンド・ホイール

直感的に操作でき、信頼性の高い回転式のピッチベンド・ホイールを搭載。 ポルタメントなどのピッチベンド以外のコントロールのスイッチとしても 使用できます。

#### ▶ 高精度ジャイロセンサー

揺らしたり、振ったりすることで演奏ができるジャイロセンサーを搭載。 ビブラート、アーティキュレーション、ピッチベンドなどを割り当てる事 ができます。

#### ▶ 反応式 RGB ライト

60,000 色以上を表示可能なサイバースタイルの RGB ライトを搭載。 ブレスや運指にも反応し、見た目にも美しい演奏ができます。

#### 15 分で演奏可能

初心者にもわかりやすいチュートリアルが付属。15分ほどで R1 についての基礎、演奏方法が分かります。2週間ほど練習を続ければ、ステージでの演奏もできるでしょう。

#### ▶ 付属品

- ・ウインドシンセサイザー R1
- ・マウスピースキャップ
- ネックストラップ
- ・ケース
- ・Type-C ケーブル
- 取扱説明書(本書)
- クイックスタートガイド

## 各部の名称と はたらき



## ① マウスピースキャップ

運搬時などにマウスピースを保護するためのカバーです。演奏する際は外 してください。演奏後はマウスピースを清掃してから、マウスピースキャ ップを元に戻してください。

#### 2 [排] 半音キー

押している間、音を半音上げます。

#### ③ [b] 半音キー

押している間、音を半音下げます。

## ④ [+] キー

演奏中:次のパッチへ切り替え メニュー画面:次の項目へ移動、値の変更(増やす)



本体メニュー内の "Settings - Advanced Settings" で、演奏中に このキーを押したときの動作を変更することができます。

## 5 [-] =-

演奏中:前のパッチへ切り替え メニュー画面:前の項目へ移動、値の変更(減らす)



本体メニュー内の "Settings - Advanced Settings" で、演奏中に このキーを押したときの動作を変更することができます。

#### ⑥ 演奏キー

演奏キーを押さえながらマウスピースで息を吹き込むことで、音を鳴らす ことができます。押さえるキーの組み合わせ(運指)によって、音程を変 えることができます。R1には様々な運指が搭載されています。



運指一覧を見るには本書の「付録 - 運指表」をご覧ください。

#### ⑦ ディスプレイ

現在のパッチ、キー、オクターブ、本体の状態、メニュー項目などを表示 します。

#### ⑧ ピッチベンド・ホイール

デフォルトでは、上下に押すことで音の高さを変えることができます。

ポルタメント機能のオンオフなど、ピッチベンド以外の機能を 上下それぞれに割り当てることができます。本体メニュー内の "Settings - Advanced Settings" で設定できます。

#### ⑨ マジック・キー

デフォルトでは、マジック・キーを押すとポルタメントが有効になります。 もう一度押すと、ポルタメントが無効になります。

マジックキーには Sound 2 への切り替えなど、別の機能を割り 当てる事ができます。本体メニュー内の "Settings - Advanced Settings" で設定できます。

#### 10 ウォーター・ドレイン

本体内部に溜まった水滴はウォーター・ドレインから排出されます。柔ら かい布で拭き取ってください。ウォーター・ドレインを塞がないようにし てください。

#### ① オクターブ [+2]

演奏中に押すと2オクターブ上の音が鳴ります、離すと元に戻ります。

#### 12 オクターブ [+1]

演奏中に押すと1オクターブ上の音が鳴ります、離すと元に戻ります。



R1 と JamKoo APP を接続することで、オクターブ [+1]、[+2] を 同時に押したときに、どのような動作をするかを設定することが できます。

オクターブキーを使わずに1オクターブ以上の音域を出せる運指 があります。本書の「付録 - 運指表」をご覧ください。 演奏中に押すと1オクターブ下の音が鳴ります、離すと元に戻ります。

⑭ ストラップ・リング

ネックストラップを装着するためのパーツです。



#### 15 サム・フック

右手の親指をサム・フックの下に置き、R1を支えます。

ネックストラップを使用することで親指の負担が減り、より演奏 しやすくなります。

#### 16 ファンクション・キー

ファンクション・キー(FN)を押しながら、別のキーを押すことで、さま ざまな機能を呼び出すことができます。

一緒に押すキー	ショートカット
[#] +	押すたびに上に半音ずつトランスポーズします
[b] +	押すたびに下に半音ずつトランスポーズします
オクターブ [+1]	すべての音を1オクターブ上げます(オクター ブシフト)
オクターブ [-1]	すべての音を1オクターブ下げます(オクター ブシフト)
[+] +-	次のパッチに移動します
[-] +	前のパッチに移動します
マジック・キー	設定メニューを開きます



オクターブシフトについては、本書の「詳細設定 - オクターブシ フト」で詳しく説明しています。

#### ⑪ 電源ボタン

- ・電源オン:電源ボタンを2秒間押し続ける。
- ・電源オフ:電源ボタンを3秒間押し続ける。
- ・電源が入っているときに1度だけ軽く押すと、電池の残量をフルスクリーンで表示します。

#### 18 ヘッドホン端子

ヘッドホン用 3.5mm TRS ステレオ出力端子です。ヘッドホン / イヤホンを 接続して、演奏を楽しむことができます。



ヘッドホンを装着する前に、適切な音量になっているか確認して ください。

OUTPUT 端子にケーブルが接続されている状態でもヘッドホン端 子から音声が出力されます。ステージ上でのモニターとして使用 できます。

#### <sup>19</sup> Type-C 端子

R1 の充電とデータ転送ができます。 この端子からコンピューターやスマートデバイスに接続することで、R1 の バージョンアップや充電、データのやり取りができます。

#### 20 OUTPUT 端子

6.35mm TRS オーディオ出力端子です。ミキサーやアンプに接続する際は この端子を使用します。



誤動作や機器の故障を防ぐため、OUTPUT 端子にケーブルを接続 する際は、必ず音量を下げてください。



パフォーマンスモード



① ボリューム

現在の音量とミュートの状態を表示します。

#### ② 奏法アイコン

現在適用されている奏法のアイコンが表示されます。 P は「ポルタメント」 を表します。 P が表示されているときはポルタメントがオンになり、音 程を切り替えたときに音がなめらかに繋がります。 2 は「Sound 2」を表します。2 が表示されているときは、Sound 2 に切 り替わります。パッチによっては Sound 2 がない場合があります



パッチにどのような Sound 2 が割り当てられているかは 、本書 の「付録 - パッチリスト」をご覧ください。

#### ③ ユーザーパッチバンク

ユーザーパッチバンク内のパッチを選択しているときに表示されます。 ファクトリーパッチバンク内のパッチを選択しているときは表示されません。



パッチバンクについては、本書の「詳細設定 - パッチバンク」を ご覧ください。

#### **④** Bluetooth

Bluetooth MIDI が有効なときに表示されます。本体の Bluetooth MIDI がオンになっていれば、デバイスが接続されていても、されていなくても表示されます。本体の Bluetooth MIDI がオフのときは表示されません。

#### ⑤ 電池残量

電池残量が表示されます。

#### ⑥ パッチ名

現在選択されているパッチ名が表示されます。

#### ⑦ キー(トランスポーズ)

ファクトリーパッチバンク選択中は、グローバルキーが表示されます。キ ーを変更すると、ファクトリーパッチバンク内すべてのパッチに反映され ます。

ユーザーパッチバンク選択中は、現在のパッチのキーが表示されます。ユ ーザーパッチバンクはパッチごとにキーを設定できます。

ファンクション・キーを押しながら [#] キーまたは [b] キーを押すことでトランスポーズをすることができます。 ファンクション・キーを押しながら [#] キーと [b] キーを同時押しすることでデフォルトの C キーに戻すことができます。

#### ⑧ パッチナンバー

現在選択しているパッチの番号を表示します。

#### ⑨ オクターブシフト量

デフォルトでは設定されていません。本体メニュー内の "Settings -Advanced Settings" でオクターブシフトの設定を行っている場合は、オク ターブシフト量が表示されます。キー設定と同様にファクトリーパッチバ ンクを適用している場合は、バンク内すべてのパッチに適用されますが、 ユーザーパッチバンクではパッチごとにキーを設定できます。



オクターブシフトのショートカットが搭載されています。本書の 「各部の名称とはたらき - ファンクション・キー」でご確認くだ さい。

## MIDI モード

R1 を DAW や JamKoo APP に接続すると、MIDI モードに切り替わります。



#### ① MIDI モード アイコン

R1 が MIDI モードのときに表示されます。JamKoo APP に接続している場合は、JamKoo アイコンが表示されます。

#### ② 奏法アイコン

現在適用されている奏法のアイコンが表示されます。 P は「ポルタメント」 を表します。 P が表示されている間は、演奏情報と一緒に CC 65 が送信 され音源側のポルタメントをトリガーします。接続している音源がポルタ メントに対応している必要があります。 2 は「Sound 2」を表します。 オンになっている間は演奏情報と一緒に CC80 が送信されます。

#### ③ MIDI チャンネル

現在の MIDI チャンネルです。 チャンネル1 ~ 16 の場合、「CH01」~「CH16」と表示されます。

#### **④** Bluetooth

Bluetooth MIDI が有効なときに表示されます。本体の Bluetooth MIDI がオ ンになっていれば、デバイスが接続されていても、されていなくても表示 されます。本体の Bluetooth MIDI がオフのときは表示されません。

#### ⑤ 電池残量

#### 電池残量が表示されます。

9

#### ⑥ プログラムチェンジナンバー

現在のプログラムチェンジナンバーが表示されます(001~128)。

#### ⑦ キー(トランスポーズ)

現在のキーを表示します。MIDI モード時のすべてのプログラムチェンジナンバーで共通の設定です。

#### ⑧ オクターブシフト量

オクターブシフト(ファンクション・キー+オクターブ [+1]/[-1])して いる場合、オクターブシフトの量を表示します。オクターブシフト量は、 MIDI モード時のすべてのプログラムチェンジナンバーで共通の設定です。



## R1 の持ち方

図のように、左手を上、右手を下にして、 R1を持ちます。左手の親指をオクターブ キーの間にある円形の部分に置きます。 右手の親指はサムフックの下に置き、サム フック使って全体を支えます。





## マウスピースのくわえ方

- ・基本の使い方:マウスピースをストローのように唇で優しく包み込みく わえます。
- マウスピースパッチを使う場合:マウスピースの上部にサックスやクラ リネット用のマウスピースパッチを貼り付けます。マウスピースを唇で くわえ、パッチで覆われたマウスピース上部を上の歯で軽く噛んでくだ さい。











本体メニュー内の "Settings - Advanced Settings" で別の運指に切 り替える事ができます。本書の「付録 - 運指表」で別の運指表を 確認できます。

## パッチの選択

パッチ切り替えの操作方法は、1 つだけではありません。以下の操作方法 でパフォーマンスモードと MIDI モードどちらでもパッチ切り替えを行うこ とができます。

#### ▶ 通常のパッチ切替方法

- ・[+] キーを押すと次のパッチに移動します。
- ・[-] キーを押すと前のパッチに移動します。

パッチ番号は順番に沿ってループで切り替わります。



#### ▶ 別のパッチ切替方法

以下の切替方法は [+] キーと [-] キーを押したときの動作のカスタマイズを している場合でも使用することができます。

- ファンクション・キーを押しながら[+] キーを押すと、次のパッチに移ります。
- ファンクション・キーを押しながら [-] キーを押すと、前のパッチに戻ります。
- ・[+] キーと [-] キーを同時に押すと、パッチ番号 01 に戻ります。

#### アーティキュレーション

タンギングやキー操作、R1本体を持ち上げることで、演奏にアーティキ ュレーションを追加することができます。どの動作でどのようなアーテ ィキュレーションを追加するかは本体メニュー内の "Setings - Advance Settings"より設定してください。



本書の「詳細設定」、「付録 - パッチリスト」でR1に搭載されているアーティキュレーションの一覧をご覧いただけます。



## 設定メニュー

ファンクション・キーを押しながらマジック・キーを押すと、設定メニュ ーが開きます。

#### ▶ 設定メニューの操作方法

- ・マジック・キー:確定/入力
- ・ファンクション・キー:キャンセル/戻る
- ・[+] キー: 次へ / 値の増加
- ・[-] キー: 前へ / 値の減少

#### ▶ 設定メニューの画面表示



#### ① 現在の設定項目名

現在設定を行っている項目名です。

#### 前の値

現在選択している値の一つ前の値です。

#### 3 現在の値

現在選択している値です。 マジック・キーを押すとこの値で確定します。

#### 15

④ 次の値

現在選択している値の次の値です。

⑤ インジケーター

メニュー内の現在の位置を表します。

#### ▶ 専用アプリ「JamKoo APP」での設定

R1 が JamKoo APP に接続されている間は、アプリ内の「Devices」ページ に R1 が表示されます。R1 をタップすると R1 のすべての設定をアプリ内 で行うことができます。



JamKoo APP については、本書の「MIDI モード - R1 を接続する」 で詳しく説明しています。

## ボリューム

ヘッドホン端子ならびにアウトプット端 子から出力される音量を調整します。 1 ~ 10 の 10 段階と音を出力しないミ ュートから選択できます。



## リバーブ

演奏モード時のリバーブレベルを調整 します(MIDIモードではR1内蔵のリ バーブは動作しません)。1~5の5段 階とオフから選択できます。



トランスポーズ

トランスポーズ(キー)を設定します。 G, A<sup>b</sup>, A, B<sup>b</sup>, B, C (デフォルト), D<sup>b</sup>, D, E<sup>b</sup>, E, F, F<sup>#</sup>の12種類から選択できま す。



ファクトリーパッチバンクを選択して いる場合はすべてのパッチバンクに適 用されますが、ユーザーパッチバンク

を選択している場合は、選択しているパッチにのみトランスポーズが適用 されます。



パッチバンクについては、本書の「詳細設定 - パッチバンク」を ご覧ください。



本体メニュー内の"Advanced Settings" から詳細設定に入ります。



## パッチバンク

この設定ではパッチバンクの切り替えが できます。

## ▶ ファクトリーパッチバンク



出荷時から搭載されているデフォルトの パッチバンクで、順番が固定されていま

す。ファクトリーパッチバンク内では、ボリューム、トランスポーズ、リ バーブ、オクターブシフトの設定は、すべてのパッチで共通の設定になり ます。例えば、R1 を G キーにトランスポーズすると、ファクトリーパッ チバンク内のすべてのパッチが G キーにトランスポーズされます。

#### ▶ ユーザーパッチバンク

ユーザーパッチバンクはユーザーが自由に編集できるパッチバンクです。 ユーザーパッチバンクを使用することで、ステージでの演奏の際などより 実践的なシチュエーションに柔軟に対応できます。ユーザーパッチバンク では、パッチの順番を並べ替えたり、それぞれパッチごとに個別にトラン スポーズ、オクターブシフトの設定をすることができます。

ユーザーパッチバンク適用中は、R1本体の設定で行ったトラン スポーズとオクターブシフトは、選択しているパッチにのみ影響 します。

## オクターブシフト

ファクトリーパッチバンクを選択してい るとき、または MIDI モードのときに、 すべてのパッチのオクターブを-3 ~ +3 の範囲でシフトします。ユーザーパッチ バンクが適用されている間は無効になり ます。



マジック・キー

マジック・キーに割り当てる機能を変更 することができます。マジック・キー を1回押すと割り当てた機能が有効に なり、もう一度押すと無効になります。



- ・ポルタメント (デフォルト): 音程を 切り替えたとき音がなめらかに繋が ります。
- Sound 2: 現在のパッチの Sound 2 へ切り替えます。

## [+] キー

- ・次のパッチ(デフォルト):次のパッ チへ切り替えます。パッチナンバーが 上がります。
- Sound 2: 押している間、現在のパッ チの Sound 2 へ切り替えます、離す と元に戻ります。



[-] Key

Advanced

\* 🗊

 MIDI チャンネル +:MIDI モード時の MIDI チャンネルを切り替えます。押 すと MIDI チャンネルが次のチャンネルに切り替わります。チャンネルナ ンバーは 16 までです。

## [-] +-

- 前のパッチ(デフォルト):前のパッ チへ切り替えます。パッチナンバー が下がります。
- Sound 2: 押している間、現在のパッ チの Sound 2 へ切り替えます、離す と元に戻ります。
- MIDI チャンネル -: MIDI モード時の MIDI チャンネルを切り替えます。押 すと MIDI チャンネルが前のチャンネルに切り替わります。チャンネルナ ンバーは 01 から始まります。

ピッチベンド・ホイール

- ・ピッチベンド (デフォルト)
- ・ポルタメント / ピッチダウン: ホイ ールを押し上げるとポルタメントが 有効になり、離すと元に戻ります。 ホイールを押し下げるとピッチダウ ンします。
- Sound 2 / ピッチダウン:ホイールを 押し上げている間 Sound 2 に切り替



・オフ:ピッチベンドホイールを無効にします。

## モーションコントロール

モーションコントロールが有効になって いるとき、R1 がある角度まで持ち上が ると、設定したコントロールが作動しま す。



PB. Wheel

Advanced

\* 🗊

- オフ:モーションコントロールを無効 にします。
- Sound 2: R1 を持ち上げている間
   Sound 2 に切り替わります。
- ・ピッチベンド: R1 を持ち上げるとピッチが上がり、戻すと元に戻ります。
- ・ポルタメント: R1 を持ち上げるとポルタメントが有効になり、戻すと無効になります。
- ・ビブラート(デフォルト): R1 を持ち上げるとビブラートがオンになり、 戻すとオフになります。R1 を持ち上げる角度を大きくすると、ビブラ ート効果が強くなります。MIDI モードではモーションコントロールが CC1(モジュレーション)にアサインされ、持ち上げる角度を大きくする ほど大きな値が送信されます。値は 1~127 の範囲で送信されます。

## モーションアングル

モーションコントロールが動作する角度 を調整します。1~5までの5段階があ ります。数値が小さいほど動作しやすく なります。デフォルトではレベル3に設 定されています。



## ポルタメントタイム

ポルタメントの速さを調整します。1~5 の5段階で設定でき、数字が小さいほど 速くなります。



## ピッチベンドレンジ

ピッチベンドコントロールを、半音、 全音、1音半の中から設定します。この 設定はピッチアップ / ピッチダウンどち らの方向にも適用されます。



## MIDI チャンネル

MIDI モード時にどの MIDI チャンネルを 使用するかを選択します。 CH 01 ~ 16 の 16 チャンネルが使用可 能です。

Advanced \* 🗊 MIDI CH 

## ノートオンベロシティの固定

MIDI モード時のみに適用され、デフォ ルトではオンになっています。 オンのときは、MIDI モードでのノート オンベロシティの値はすべて 100 で出 力されます。ブレスコントロールに対応していない音源など、うまく音源を 鳴らせない場合に使用します。



オフのとき、MIDIモードで送信されるノートオンベロシティは、発音し始めたときのブレスコントロールの値になります。オフにすると、MIDIモードでダイナミクスの違う複数の音源をレイヤーした音色を演奏する際に役立ちます。

マスターチューニング

デフォルトでは 440Hz に設定されてい ます。必要に応じて、435Hz ~ 445Hz の間で調整ができます。



## 運指モード

様々な管楽器プレーヤーのために、複 数の運指モードが用意されています。 デフォルトではサックス(リコーダー) 運指になっています。



本書の「付録 - 運指表」に、

R1 に搭載されている運指モー ドの運指表が掲載されています。 ファームウェアアップデートに より、新しい運指モードが利用可能になる場合があります。最新 の運指表は Robkoo 公式サイト(www.robkoo.com)でご確認く ださい。

## ブレスカーブ

ブレスセンサーのベロシティカーブを 設定します。以下の4種類のベロシテ ィカーブから設定できます。 横軸はブ レスの強さ、縦軸はベロシティを表し ます。





ブレスヤンサー感度

ブレスセンサー感度を調整します。1~5 の5段階があり、デフォルトはレベル 3です。レベルが低いほど、少ない息で R1を鳴らすことができます。



**Breath Sens** 

\* 🗊

Advanced

### 演奏キー感度

演奏キーの感度を調整します。1~8の 8段階があり、初期設定はレベル6です。 数値が小さいほど、演奏キーの反応が 速くなります。



演奏キーの感度が高すぎると、 不要な音が出でしまうことが

あります。その際はノートキー感度のレベルを高くしてください。



本体メニュー内の"System Settings"か らシステム設定に入ります。



#### **BLE MIDI**

デフォルトでは有効になっています。 BLE MIDI が有効になっているとき、デ ィスプレイの右上に Bluetooth のアイコ ンが表示されます。R1 は、BLE MIDI を 使用してスマートフォンやパソコンなど のスマートデバイスと接続し、MIDI コ ントローラーとして使用することができ ます。



## ライト FX

本体側面に搭載されている反応式 RGB ライトのライトエフェクトを切り替えま す。3種類のファクトリーエフェクト、 ユーザーが設定できるカスタムスロッ ト、ライト OFF の中から設定できます。 JamKoo APP と接続することでオリジナ ルのライトエフェクトを作成することが できます。



## オートパワーオフ

R1 は一定時間操作がなかった際に自動 的に電源がオフになります。この設定で はオートパワーオフまでの時間を設定し ます。5 分、30 分、60 分、オートパワ ーオフをしない、から設定できます。



## ディスプレイスリープ

ディスプレイスリープ をオンにすると 演奏中は R1 のディスプレイが消灯しま す。演奏をやめるとディスプレイが点灯 します。



### 言語設定

英語と中国語(簡体字)に対応していま す。



## ファクトリーリセット

ユーザーパッチバンクを含むすべての設 定を工場出荷時の設定に戻します。



## バージョン情報

モデル名、シリアルナンバー (SN)、 ファームウェアバージョン (FW)、サ ウンドバンクバージョン、サウンドエン ジンバージョン、ブートローダーバージ ョンが表示されます。ファームウェアは、 JamKoo アプリを利用してアップデート できます。シリアルナンバーは R1 本体 底面にも印刷されています。



## MIDI モード

## R1 を接続する

R1 を MIDI コントローラーとして使用し、コンピューターやスマートデバ イス上の音源プラグインで演奏することができます。

#### USB MIDI

図のように、R1 とコンピューターやス マートデバイスを USB ケーブルで接続 します。R1 はケーブルを通して MIDI コ ントロールを送信し、接続されたデバイ スは音を出力します。

#### ▶ BLE MIDI

R1 に は、BLE (Bluetooth Low Energy) MIDI 接続機能が内蔵されています。 BLE MIDI を有効にすると、R1 はコンピ ューターやスマートデバイスとワイヤレ スで接続することができます。

R1 の Bluetooth デバイス名は、デフォ ルトでは「ROBKOO R1 - (シリアル番 号の下4桁)」に設定されています。 Bluetooth デバイス名は、JamKoo APP を使って変更できます。



シリアル番号 (SN) は、R1 本体の底面または本体メニュー内の "System - Version Info."で確認できます。

õ

00

0

## MIDI モードでの演奏

コンピューターやスマートデバイスとの 接続に成功すると、R1は MIDI モード に切り替わり、ディスプレイに図のよう な画面が表示がされます。R1本体内蔵 の音色は MIDI モード時でも演奏するこ とができますが、ディスプレイにはパッ チナンバーは表示されずプログラムチェ ンジナンバーのみが表示されます。



## JamKoo APP に接続する

#### ▶ ダウンロード(無料)

App Store または Google Play ストア で 'JamKoo' と検 索し、JamKoo APP をダウンロードしてください。ダウ ンロードは無料です。



JamKoo

#### ▶ 接続する

R1 を JamKoo APP を起動したスマートデバイスの近くに置くと、JamKoo APP 内のデバイスページにお持ちの R1 が表示されます。USB Type-C ケー ブルでスマートデバイスと有線で接続することもできます。接続に成功す ると "Connected" というメッセージが表示されます。



R1 とスマートデバイスどちらも Bluetooth 機能がオンになって いることを確認し、スマートデバイス本体の設定で JamKoo APP が Bluetooth を利用できるように設定してください。

#### ▶ JamKoo サウンドを使用する

JamKoo APP に接続すると、R1 を MIDI コントローラーとして使用して、 JamKoo APP 内の音色「JamKoo サウンド」を利用して演奏ができます。 JamKoo サウンドはアプリ内に用意されている音色以外にも、オンライン で追加することができます。サウンドはすべてスマートデバイスから出力 されます。

#### ▶ その他の機能 (Bluetooth 接続時 )

" 💮 "をタップすることで MIDI デバイスを管理することができます。

- Quickstart: R1 タブからクイックスタートガイドと解説動画を見ることができます。
- Settings: 接続した R1 の本体設定ができます。
- User patch bank: R1の設定ページで「ユーザーバンク」をタップすると、 オリジナルのパッチリストが作成できます。パッチの順番を入れ替えたり、パッチごとのトランスポーズ設定を行ったりなど、様々な設定を行うことができます。
- ・Custom fingerings: R1の設定画面内の"Fingering Mode"では運指モードの変更ができ、好きな運指を自由に追加することができます。



## 注意事項

R1を使用する前に必ずお読みください。

感電や破損など、けがや故障の原因となる危険な事象を避けるため、R1を使用する際は以下の注意事項を守って安全にお使いください。

#### ▶ 電源について

標準的な 5Vの AC アダプタをご使用ください。

#### ▶ 修理について

R1 はお客様ご自身で修理することはお勧めしません。いかなる場合も、R1 を分解したり、部品を取り出したり、改造したりしないでください。故障 した場合は、R1 の使用を中止し、Robkoo 公式サイト (www.robkoo.com) で修理サービスを行っている販売店をお探しください。

#### ▶ 湿度に関する注意

R1 を雨にさらしたり、水辺で使用したり、湿度の高い場所で使用したりしないでください。また、水滴が浸入しないよう、液体の入った容器(花瓶、グラスなど)には近づけないでください。万が一、水や液体が浸入してしまった場合は、すぐに R1 の電源を切り、ケーブル類をすべて取り外してください。修理に関する情報は、Robkoo公式サイト (www.robkoo.com)でご覧いただけます。濡れた手でケーブルの抜き差しを行わないでください。

#### ▶ 高温に注意

R1 内蔵の電池は交換できません。R1 を強い日差しに当てたり、燃えやすい物の近くに放置したりしないでください。

#### ▶ 事故が起きたとき

以下のような事故が発生した場合は、すぐに R1 の電源を切り、修理については Robkoo 公式サイト(www.robkoo.com)をご覧ください。

- ・R1 から煙が出てきた、焦げたような匂いがする。
- ・R1 に物が入り込んでしまった。
- ・落下、破損させてしまった。

お客様や周りの方々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、 次のことを守ってください。

#### ▶ 保管方法

転倒を防ぐため、不安定な場所には置かないでください。

誤作動を防ぐため,腐食性ガスや塩化ガスにさらさないでください。

ケーブル類はすべて取り外して保管してください。

#### ▶ オーディオ機器との接続

R1 に接続する前に、オーディオ機器の電源を切ってください。電源のオン /オフをする前に、オーディオ機器の音量を最小まで下げてください。

#### ▶ R1 を安全に使用するために

R1の隙間や穴には指を入れないでください。

R1 の隙間に異物(紙、プラスチック、金属など)が入らないようにしてください。万が一、入り込んでしまった場合は、すぐに R1 の電源を切り、ケーブルをすべて取り外してください。最新の修理情報を Robkoo 公式サイト (www.robkoo.com) にてご確認ください。

R1 に体を乗せたり、重いものを載せたり、ボタンや電源スイッチ、端子に 過度の力を加えたりしないでください。

耳を痛める恐れがありますので、スピーカーやアンプ、ヘッドホンなどで 長時間、大音量を出さないでください。耳が聞こえない、または耳鳴りの 症状がある場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

お客様による R1 の誤用や不正改造による損害やデータの損失については、 Robkoo は責任を負いかねます。

#### ▶ 動作環境について

R1 は気温 -15℃ から 45℃, 湿度 5% から 75%、PH6.5 から PH7.2 の範囲 内の環境でご使用ください。

#### お手入れ方法

#### ▶ マウスピース

マウスピースを綺麗に保つため、演奏前に口をゆすいでください。マウス ピースから本体内部に入り込んだ水滴はウォーター・ドレインから出ます。 柔らかい布で拭き取ってください。

マウスピースは定期的に取り外して洗浄してください。マウスピースの下 にあるリングを持ち、もう片方の手でマウスピースをゆっくり取り外して ください。洗浄後、柔らかい布で乾拭きしてください。

#### ▶ ファームウェアの更新

R1のファームウェアをアップデートすることで、性能を向上させたり、バ グの修正をすることができます。

ファームウェアのアップデートは R1 を JamKoo APP に接続して行います。

## トラブルシューティング

問題点	対策
ブレスが反応しない	R1 内に水がたまり、ブレスセン サーがうまく反応していない可能 性があります。 R1 を垂直にして、ウォーター・ ドレインから水滴を出してくださ い。
運指がうまく反応しない	電源をいれる時に演奏キー7つす べてに触れていると、演奏キーの 反応が悪くなることがあります。 すべての演奏キーに触れ、同時に 離すことで改善します。
他のスマートデバイスで R1 が検 出されない	<ul> <li>ディスプレイ右上に Bluetooth アイコンが表示されているか確 認してください。アイコンが表示されていなか場合は、本体メニュー内 "Settings -System - BLE MIDI"で Bluetooth を有効 にしてください。</li> <li>使用しているアプリケーションがスマートデバイスから Bluetooth の使用を許可されているかどうか確認してください。</li> <li>Bluetooth の使用を許可されているかどうか確認してください。許可されていない場合は、 デバイスの設定でアプリケーションを許可してください。</li> <li>Bluetooth MIDI は、使用するア プリケーション内で接続する必要があります。スマートデバイ スのシステム設定から R1 を接 続しないでください。</li> </ul>
充電できない	使用しているアダプターが R1 に 対応していない可能性がありま す。USB プロトコルに対応した他 のアダプタを使用してください。

問題点	対策
パソコンと接続したときに、ヘッ ドホン端子からノイズが出る	パソコンによっては、R1 を USB ケーブルで充電しているときにノ イズが発生することがあります。 USB アダプターなど他の電源で充 電するか、演奏中の充電を避けて ください。
演奏中に音が乱れる	<ul> <li>・誤ってマジックキーを押していないか確認してください。(マジックキーが有効になっているとき)</li> <li>・モーションコントロールが有効になっていないか、モーションコントロールが有効になる角度が小さすぎないかを確認してください。</li> </ul>
音程が不安定	ピッチベンドホイールに触れてい ないかを確認してください。ピ ッチベンドホイールは"Settings - Advanced Settings"でオフにする ことができます。
トランスポーズができない	現在のパッチバンクを確認してく ださい。ユーザーパッチバンクの 場合は、グローバルセッティング でのトランスポーズは適用されま せん。現在のパッチバンクはディ スプレイ上のアイコンで確認でき ます。

## パッチリスト

No.	Patch	Sound1	Sound 2
1	Tenor Saxophone	サスティーン	サスティーン 2
2	Soprano Saxophone	サスティーン	-

No.	Patch	Sound1	Sound 2
3	Flute	サスティーン	-
4	Recorder	サスティーン	-
5	Clarinet	サスティーン	サスティーン 2
6	Oboe	サスティーン	-
7	Bassoon	サスティーン	ビブラート
8	Trumpet	サスティーン	サスティーン 2
9	French Horn	サスティーン	サスティーン 2
10	Violin	サスティーン	-
11	Pan Flute	サスティーン	-
12	RK Lead	サスティーン	-
13	Firefly	サスティーン	-
14	Qudi (Chinese Flute)	サスティーン + フラッター	ビブラート
15	Hulusi	サスティーン	ビブラート
16	Suona	サスティーン + フラッター	フラッター
17	Morin Khuur	サスティーン	ビブラート
18	Erhu	サスティーン	トレモロ
19	Pipa	プラック + ト レモロ	トレモロ
20	Guzheng (Chinese Zither)	プラック	トレモロ

## 運指表

● 演奏キーをタッチ ○ 演奏キーを離す

▶ サックス運指(デフォルト)



通常の運指の1オクターブ上の音を、オクターブキーを使わずに鳴らすことができる運指が用意されています。



以下の運指は、演奏キーの上から6つを押さえたときに5thの音程が鳴る 運指です。



フルス運指、ディズー運指どちらもオクターブキーを使わずに1オクター ブ上の音を出せる運指があります。:



## MIDI メッセージ

MIDI モードでは、設定により以下の MIDI メッセージが接続したデバイス に送信されます。

MIDI メッセージ	コントロール	本体の設定
CC 1	ジャイロセンサー ( モーショ ンコントロール )	Motion Control - Vibrato
CC 2	ブレスセンサー	N/A
CC 5	( ポルタメントがオンになっ ている間送信されます )	Portamento Time
CC 7	ボリューム	Volume
		Magic Button - Portamento
CC 65	ポルタメント on/off	Motion Control - Portamento
		PB. Wheel - Porta./PB. Down
CC 68	レガート on/off	N/A
		Magic Button - Sound 2
	[+] Key - Sou	[+] Key - Sound 2
CC 80	(R 1では Sound 2 のオンオ	[-] Key - Sound 2
	ノに使用します)	Motion Control - Sound 2
		PB. Wheel - Sound 2/PB. Down
CC 91	リバーブ	Reverb
		(FN & [+] key) - N/A
Program change	パッチガッサン	(FN & [-] key) - N/A
	ハッナ切り替え	[+] Key - Next Patch
		[-] Key - Previous Patch
Ditable and		Motion Control - Pitch Bend
Pilon bena	ビッナヘント アツノノダワン	PB. Wheel - (except Off)
After touch	ブレスセンサー	N/A

## 仕様

電源	USB (Type-C) 5V=1.5A
バッテリー	2600mAh
消費電流	1.5A
搭載センサー	ブレスセンサー , ジャイロセンサー
バッテリー駆動 時間	10 時間 (LED 消灯時 ) 6 時間 (LED 点灯時 )
MIDI インター フェース	USB MIDI, BLE MIDI
出力端子	ステレオ 3.5mm TRS ヘッドホン出力 6.35mm TRS オーディオ出力
付属品	Type-C ケーブル、取扱説明書、クイックスタートガ イド、ネックストラップ、マウスピース・キャップ、 ケース
寸法	67cm (長さ) × 4cm (幅) × 5cm (高さ)
重量	

内蔵の BLE モジュールは SRRC の認証を取得しています。CMIIT ID: 2016DJ4571 保証とその他の法的権利に関する重要な情報で す。必ずお読みください。

#### 一年保証

Robkoo および正規代理店から購入された製品 に対して、Robkoo は本製品が通常の使用にあ いて発生した故障において、購入から1年間の 間無償にて修理または交換をいたします。保証 期間は、店頭で購入された日、通信販売で購入 された場合は製品が配達された日から1年間で す。保証にはレシートなどの購入証明書や納品 書が必要な場合があります。保証は購入者が製 品を適切に使用した場合のか適用されます。 故障や不具合が、故意および過失による製品の 破損によるもの、改造などの不適切なお取り扱 いによるもの、または Robkoo が認定していな い者、業者による修理が原因である場合、この 1年間の製品保証は適用されません。

保証の対象となる製品を Robkoo または認定修 理センターにお送り頂いた場合は、無償での修 理または、Robkoo の判断で新品または機能的 に同等な再生品へ交換いたします。

この保証ポリシーに基づくお客様の権利の詳細 は、お客様のお住まいの地域によって異なる場 合があります。詳細については、お近くの販 売店にご相談いただくか、Robkoo 公式サイト (www.robkoo.com)をご覧ください。

#### お住まいの地域の法的権利につい て

お客様がお住まいの地域で適用される消費者法 によっては、上記の1年保証よりも大きな保証 の権利を有する場合があります。Robkooの一 年保証はお客様の法的権利に追加されるもので あり、代わりになるものではありません。

お客様が本製品を購入、使用することで、本製 品の使用により人または財産に生じた特殊な、 間接的、結果的または付随的な損害について、 Robokoo はいかなる場合も責任を負わないこ とに同意するものとします。 一部の州法および国内法では、損害賠償の免責 が認められない場合があります。この責任限定 は、法律で認められている場合にのみ適用され ます。

保証および修理に関するガイドラインは変更さ れる場合があります。 Robkoo の最新のポリシーは Robkoo 公式サイ ト (www.robkoo.com) でご覧ください。 米国連邦通信委員会 (FCC - Federal Communications Commission)通信妨害に関 する声明

本製品は、FCC規則の第15条に従って、クラ スBデジタルデバイスの制限に準拠しているこ とが試験により確認されています。これらの制 限は、一般住宅での使用において有害な干渉か ら妥当に保護するように設計されています。本 製品は、無線周波エネルギーを発生、使用、放 射することがあり、指示に従わずに設置、使用 すると、無線通信に有害な干渉を引き起こす可 能性があります。

しかし、これらは特定の設置場所で干渉が発生 しないことを保証するものではありません。本 製品がラジオやテレビの受信に有害な干渉を引 き起こす場合(装置の電源を切ったり入れたり することで判断できます)、使用者は以下のい ずれかの手段で干渉を修正するよう試みること が推奨されます。

- 受信アンテナの向きを変える、または位置 を変える。
- ・ 本製品と受信機との距離を離す。
- 本製品を、受信機が接続されている回路と は別の回路にあるコンセントに接続する。
- 販売店または経験豊富なラジオ / テレビ技 術者に相談する。

本製品は、FCC 規則の第 15 条に適合していま す。操作は、次の2つの条件に従ってください。 ·

(1) このデバイスは他のデバイスに対し有害な 干渉を引き起こしてはならない。(2) このデバ イスは、思いもよらぬ動作を引き起こす可能性 のある干渉を含め、受信したすべての干渉を受 け入れなければならない。

注意:本製品は、有害な電波障害を発生させないこと、および、望ましくない動作の原因となる電波障害を含む、受信した電波障害を許容することを条件としています。

FCC IDENTIFIER: 2A76C-R1



Digital art crafting, sharing and learning made easy.

# DIGITAL ART <u>CRAFTING,</u> SHARING AND LEARNING MADE FASY

www.robkoo.com contact@robkoo.com

Robkoo Information & Technologies Co., Ltd.